

キューバ友好円卓会議設立10周年記念の集い

いま改めて語ろう、キューバの魅力

12月21日(土)
13:00~16:00

会場：日本青年館4階 宴会場「アルデ」
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7-1 TEL 03-3475-2525(代表)
最寄り駅はJR中央・総武線「千駄ヶ谷駅」「信濃町駅」、地下鉄銀座線「外苑前駅」

プログラム

☆来賓挨拶☆

マルコス・ロドリゲスさん 駐日キューバ大使(予定)

☆メインスピーチ☆

吉岡達也さん ピースポート共同代表
「フィデル・カストロの印象」

吉田太郎さん キューバ関連著書多数
「とっておきのキューバ取材こぼれ話」
☆他にショートスピーチ数人を予定



マルコス・ロドリゲスさん、吉岡達也さん、吉田太郎さん

♪在日キューバ人ミュージシャンのライブ♪



ロランド・スペックさん Rolando Speck
ハバナ出身のバイオリニスト。ハバナの音楽学校で、年に3人しか突破できない難関バイオリンコースに入学し、7歳からバイオリンを始める。卒業後はマイケル・ブランコやチャランガバンド Orquesta melodias del 40 で第一ソリストをつとめるなど、クラシックからルンバ、ポップスまで幅広いジャンルで活躍。2012年来日し、その感性と自由な音楽性で東京を中心に活躍中。

アレキサンダー・ラボルデ・パドロンさん
Alexander Laborde Padron
キューバで生まれ、5歳より歌の才能を発揮。14歳でギターを始める。ハバナの音楽学校で学んだ後、キューバ国立オペラの巨匠リナーレス氏と国立声楽コーラスを指揮するコリャド氏に指導を受け、その後21歳でプロデビュー。ヨーロッパでの活動後、アジアに拠点を移し活動。東京を中心に日本各地でライブを行う。

♪立食パーティー♪

キューバ友好円卓会議は設立10周年を迎えました

設立総会は2003年9月27日に東京の明治大学で開かれ、キューバとの友好を目指す首都圏コープ事業連合(現パルシステム生活協同組合連合会)、国際交流NGOピースポート、キューバに自転車を送る会、キューバに鍼を送る会などの関係者のほか、労働運動家、学者、ジャーナリストらが集まりました。

総会では、円卓会議の活動目標を「キューバとの友好促進」「キューバに関する情報交換と情報発信」とすることを確認し、これまで、キューバの政治、経済、外交、医療、教育、有機農業、エネルギー、音楽などをテーマとするフォーラム、シンポジウム、講演会を開催してきました。この間、キューバから医師やアレイダ・ゲバラさんを招いたり、「キューバ医療を見学する旅」を実施したりしました。

キューバを襲ったハリケーンで被災した人たちへのカンパ活動も続けてきました。

円卓会議が企画・主催した催しは毎回、多くの市民を集めてきました。これらの催しを通じてキューバに対する理解が深まり、日本・キューバ両国民間の友好が促進されたとみていいでしょう。

そこで、円卓会議は設立10周年を機に、これまでの活動を振り返り、さらにキューバとの友好機運を盛り上げようと、「設立10周年記念の集い」を開催することにしました。キューバ・ファンが一堂に会し、改めてキューバの魅力を語り尽くそうではありませんか。

参加費 3500円 ※当日、会場でお支払いいただきます。♪どなたでも参加できます。お友達を誘ってご参加ください♪

★申込締切 12月6日(金) FAXかe-mailで下記へお申込みください。

★参加申込み キューバ友好円卓会議 〒157-0073 東京都世田谷区砧8-15-14-101
FAX 03-3415-9292 e-mail: cuba.entaku.0803@gmail.com